

多言語・多文化環境で働く人々のための ケース学習ワークショップ°（第1回）

3回シリーズ
6/25, 7/23, 8/20

「あなただったらどうする？」

さまざまな言語と文化を持つ人々が日本語を使って一緒に働いています。どんなことでミスコミュニケーションが起こりやすいか、異文化を理解し、どう問題解決するか、ほんとうにあったミスコミュニケーションの事例をつかって、3カ国の大学生や現職社員が集まって多言語・多文化環境の中で働くことについてディスカッションします。

日時：2022年6月25日（土）15：30～17：30【日本時間】 オンライン開催（Zoom）

参加者：日本、韓国、マレーシアの大学生や現職社員など（約30名予定）

企画運営（合同）：麗澤大学（日本）、神田外語大学（日本）、国立ハンバット大学（韓国）、Universiti Malaya（マレーシア）

主な使用言語：日本語

参加申し込みフォーム：<https://forms.gle/3Y8ZUaVXcLFWtugk7>



（申し込みQRコード）

募集期間：6月6日（月）～6月23日（木）

※申込者にはZoom情報をメールでご連絡します。

3回のワークショップの概要と日程 ファシリテーター：金孝卿（麗澤大学）

第1回 6月25日（土） 15:30 - 17:30 (Zoom)	《ワークショップ1》ビジネス・コミュニケーションのためのケース学習体験（1） 企業で生じているコミュニケーション上のトラブル事例「ケース」を使って話し合います。 《交流会》3カ国の参加者間で自由に話しながらネットワークを作ります。
第2回 7月23日（土） 15:30 - 17:30 (Zoom)	《ワークショップ2》ビジネス・コミュニケーションのためのケース学習体験（2） 企業で生じているコミュニケーション上のトラブル事例「ケース」を使って話し合います。 《交流会》3カ国の参加者間で自由に話しながらネットワークを作ります。
第3回 8月20日（土） 15:30 - 17:30 (Zoom)	《ワークショップ3》ビジネス・コミュニケーションのためのケース学習体験（3） 企業で生じているコミュニケーション上のトラブル事例「ケース」を使って話し合います。 《交流会》3カ国の参加者間で自由に話しながらネットワークを作ります。